

目 次

第四集の刊行にあたって

I 研究の経過	1
II 事 例	
1. 情緒に著しい変動のある重度精神発達遅滞児の手の操作の自発を促す指導	
・・・広島県立福山北養護学校 教諭 三 次 俊 子	2
コメント	12
2. 運動障害をもつ精神発達遅滞児の手の動きの変化	
—— 状況設定の試みの中で ——	
・・・川崎市立大戸小学校 教諭 岩 路 あい子	15
コメント	25
3. 自発行動の乏しい脳性まひ児の着脱行動の形成過程にみられる手の使い方の変化	
・・・福島県相馬市立養護学校 教諭 齊 藤 公 明	27
コメント	36
4. 精神発達遅滞を伴う脳性まひ児の手の動きの拡大をはかる試み	
—— 「持ちかえ」に視点をおいて ——	
・・・神奈川県横須賀市立養護学校 教諭 中 村 真佐子	39
コメント	48
5. 精神発達遅滞を伴う盲肢体不自由児の触運動の初期学習	
—— 手で物を分ける課題への導入 ——	
・・・神奈川県立中原養護学校 教諭 寺 田 節 治	51
コメント	60
6. 交信行動が初期段階に留まっている盲ろう児における摂食行動の形成	
・・・国立久里浜養護学校 教諭 池 水 浩三郎	63
コメント	73
7. 新生児期にてんかんを発症した重度・重複障害幼児の行動観察経過	
—— 手の動きに視点をおいて ——	
・・・重複障害教育研究部 松 田 直	76
討 論	87
おわりに	